



I 第23週の発生動向 (2025/6/2~2025/6/8)

- 水痘については、三戸+八戸市保健所管内で**警報**が継続しています。また、東津軽+青森市保健所管内の定点当たり報告数が新たに**注意報レベル**となりました。
- 伝染性紅斑については、三戸+八戸市保健所管内及び西北保健所管内で**警報**が継続しています。
- 百日咳については、下北保健所管内を除く5保健所管内で患者が報告されており、特に中南保健所管内及び三戸+八戸市保健所管内の報告数が多くなっています。手洗い等の基本的な感染対策の徹底をお願いします。

※現在、国及び国立健康危機管理研究機構が警報・注意報の基準値について確認を進めているところですが、県の週報に記載する発生動向では、当面の間、従前の基準値を用いて注意喚起を行います。

II 第23週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

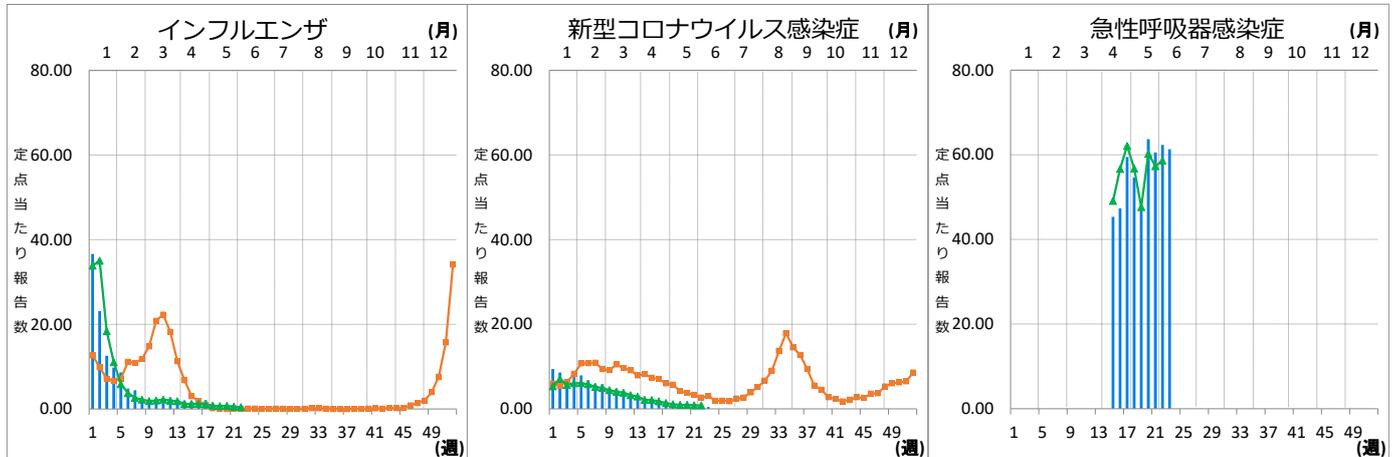
青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

は警報、は注意報。「空欄」：患者報告無し。

		東青 (東津軽+青森市保健所)		中南 (中南保健所)		三八 (三戸+八戸市保健所)		西北 (西北保健所)		上北 (上北保健所)		下北 (下北保健所)		青森県計		前週からの増減 数
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
急性呼吸器感染症	インフルエンザ	2	0.18			5	0.50			4	0.44	5	0.83	16	0.31	-17
	新型コロナウイルス感染症	3	0.27	4	0.40	3	0.30	1	0.17	8	0.89	4	0.67	23	0.44	6
	急性呼吸器感染症	1035	94.09	440	44.00	561	56.10	270	45.00	495	55.00	387	64.50	3188	61.31	-53
小児科	RSウイルス感染症	1	0.17			2	0.29	2	0.40			2	0.50	7	0.21	-2
	咽頭結膜熱	5	0.83	1	0.17	5	0.71			1	0.17	1	0.25	13	0.38	-4
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	1.33	6	1.00	15	2.14	10	2.00	1	0.17	4	1.00	44	1.29	-3
	感染性胃腸炎	21	3.50	38	6.33	31	4.43	24	4.80	3	0.50	2	0.50	119	3.50	4
	水痘	11	1.83	2	0.33	11	1.57			5	0.83	1	0.25	30	0.88	5
	手足口病			1	0.17									1	0.03	0
	伝染性紅斑			5	0.83	20	2.86	9	1.80	1	0.17			35	1.03	-10
	突発性発しん	6	1.00	1	0.17	4	0.57							11	0.32	-8
	ヘルパンギーナ															0
	流行性耳下腺炎	1	0.17					1	0.20					2	0.06	-2
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎							1	1.00	1	0.50	2		2	0.20	2
基幹	感染性胃腸炎(ロカウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎	2	2.00											2	0.33	2
	マイコプラズマ肺炎	2	2.00	1	1.00							13	13.00	16	2.67	6
	無菌性髄膜炎															0

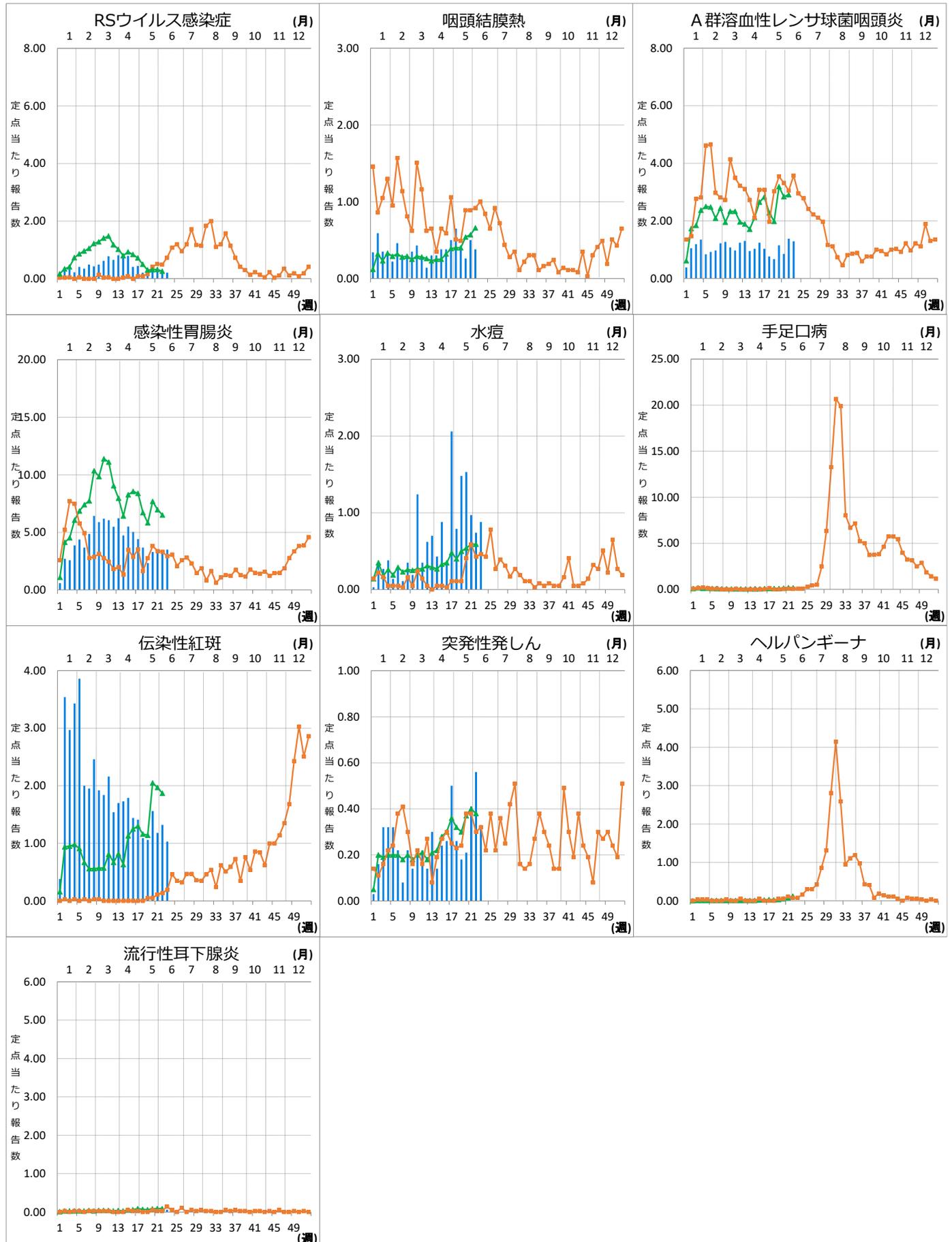
III 定点把握対象疾患週別推移 (急性呼吸器感染症定点) (2025年第23週、ただし全国は前週)

グラフの説明 は2025年青森県、 は2024年青森県、 は2025年全国



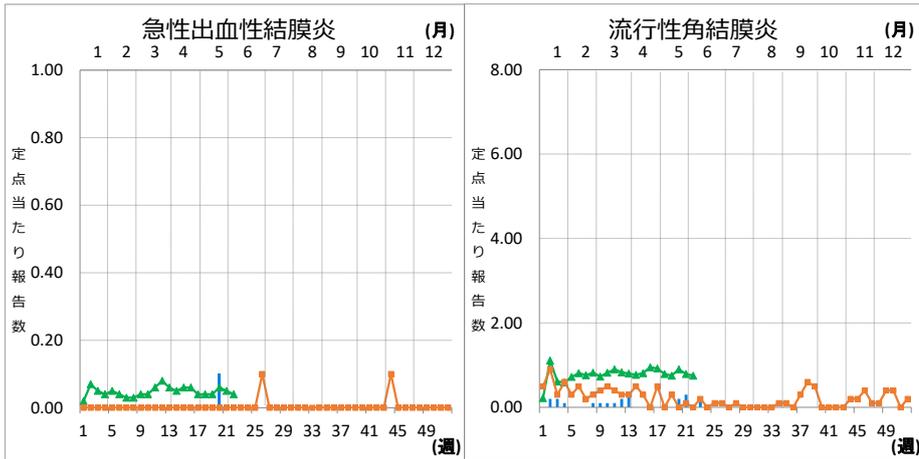
IV 定点把握対象疾患週別推移（小児科定点）（2025年第23週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2025年青森県、 は2024年青森県、 は2025年全国



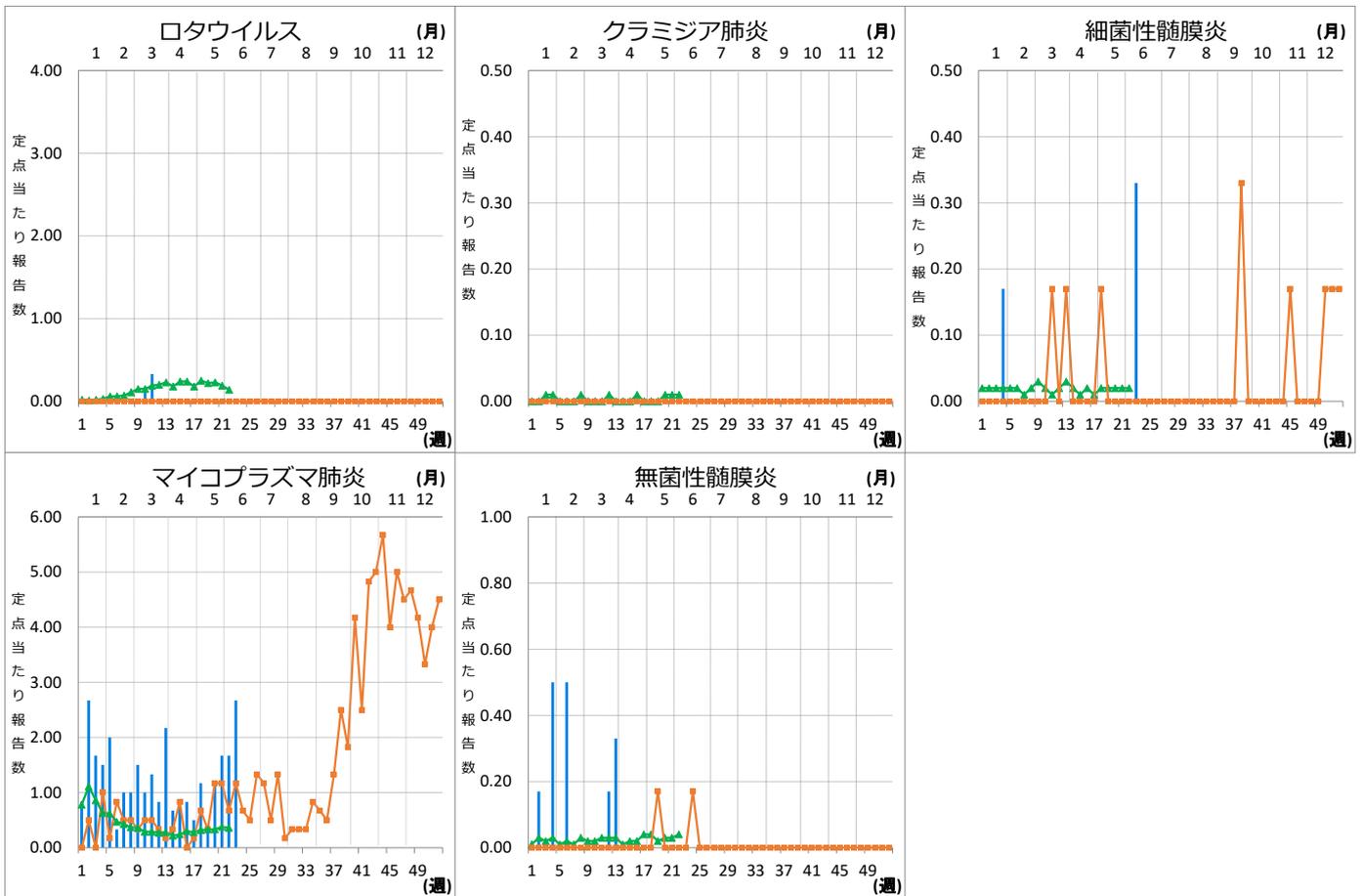
V 定点把握対象疾患週別推移（眼科定点）（2025年第23週、ただし全国は前週）

グラフの説明 —は2025年青森県、■—■は2024年青森県、▲—▲は2025年全国



VI 定点把握対象疾患週別推移（基幹定点）（2025年第23週、ただし全国は前週）

グラフの説明 —は2025年青森県、■—■は2024年青森県、▲—▲は2025年全国



Ⅶ 急性呼吸器感染症 (ARI) 病原体検出情報

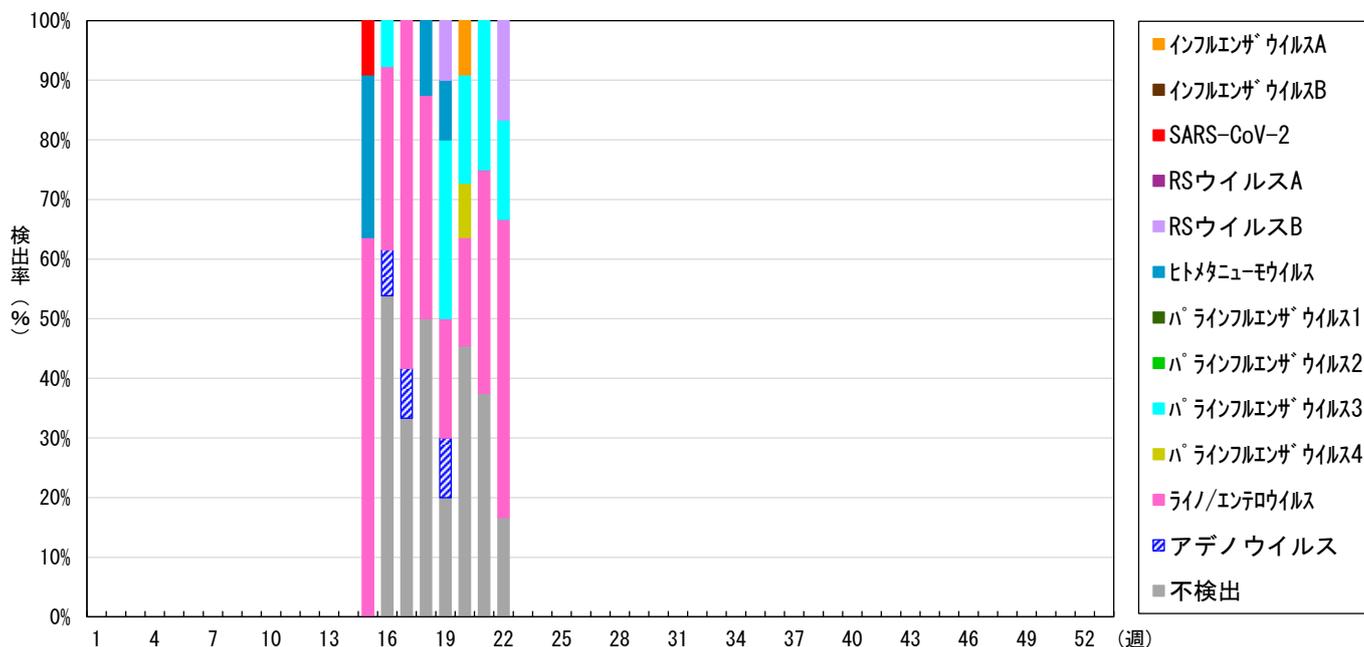
(1) 急性呼吸器感染症病原体定点からの提出検体数及び結果判明分 (2025 年第 16~23 週)

急性呼吸器感染症	2025年							
	16週	17週	18週	19週	20週	21週	22週	23週
提出検体数	12	12	8	9	11	8	6	11
インフルエンザウイルスA	0	0	0	0	1	0	0	
インフルエンザウイルスB	0	0	0	0	0	0	0	
SARS-CoV-2	0	0	0	0	0	0	0	
RSウイルスA	0	0	0	0	0	0	0	
RSウイルスB	0	0	0	1	0	0	1	
ヒトメタニューモウイルス	0	0	1	1	0	0	0	
パラインフルエンザウイルス1	0	0	0	0	0	0	0	
パラインフルエンザウイルス2	0	0	0	0	0	0	0	
パラインフルエンザウイルス3	1	0	0	3	2	2	1	
パラインフルエンザウイルス4	0	0	0	0	1	0	0	
ライノ/エンテロウイルス	4	7	3	2	2	3	3	
アデノウイルス	1	1	0	1	0	0	0	
不検出	7	4	4	2	5	3	1	
検査待ち	0	0	0	0	0	0	0	11

※第16週に提出された検体のうち、1検体からライノ/エンテロウイルスとアデノウイルスが検出されました。

※第19週に提出された検体のうち、1検体からライノ/エンテロウイルスとアデノウイルスが検出されました。

(2) 検出された病原体の週別推移 (2025 年第 15 週~)



Ⅷ 全数把握対象疾患発生状況（第 23 週）

- ・結核（二類感染症）：八戸市 1 人、上北 2 人 (2025 年計： 49 人)
- ・E 型肝炎(四類感染症)：八戸市 1 人 (2025 年計： 1 人)
- ・侵襲性肺炎球菌感染症(五類感染症)：八戸市 1 人 (2025 年計： 12 人)
- ・百日咳(五類感染症)
：青森市 3 人、中南 13 人、三戸 2 人、八戸市 13 人、西北 1 人、上北 1 人 (2025 年計： 420 人)

Ⅸ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2025 年第 20 週～2025 年第 23 週）

週	東青 (東津軽保健所+ 青森市保健所)	中南 (中南保健所)	三八 (三戸保健所+ 八戸市保健所)	西北 (西北保健所)	上北 (上北保健所)	下北 (下北保健所)
20	百日咳2人	結核1人 劇症型溶血性レ ンサ球菌感染症 1人 百日咳15人	つつが虫病1人 アメーバ赤痢1人 百日咳14人	百日咳1人	百日咳3人	日本紅斑熱1人 百日咳3人
21	結核1人 つつが虫病2人	侵襲性肺炎球菌 感染症1人 百日咳11人	結核1人 つつが虫病1人 百日咳22人	結核1人 百日咳3人	百日咳1人	百日咳1人
22	結核3人 梅毒1人	百日咳10人	結核1人 百日咳7人			
23	百日咳3人	百日咳13人	結核1人 E型肝炎1人 侵襲性肺炎球菌 感染症1人 百日咳15人	百日咳1人	結核2人 百日咳1人	

第 20 週に上北保健所管内で、百日咳の届出が 2 人、第 22 週に八戸市保健所管内で、百日咳の届出が 1 人ありましたので追加しました。

X 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2025年第1週～第22週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	エムボックス
累積報告数	5408	3	24	632	9	3	241	63	9	1
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	オウム病	回帰熱	コクシジオイデス症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ポツリヌス症	マラリア
累積報告数	5	3	1	56	7	77	58	139	1	8
分類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
累積報告数	744	2	197	97	615	10	256	13	68	683
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症
累積報告数	334	13	352	44	2016	262	5722	70	28	44
分類	五類	五類	五類	五類						
疾病名	百日咳	風しん	麻疹	薬剤耐性アシネトバクター感染症						
累積報告数	25037	6	129	4						

青森県（2025年第1週～第23週までの累計）

分類	二類	三類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	つつが虫病	日本紅斑熱	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病
累積報告数	49	5	1	7	1	4	1	6	1	1
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類				
疾病名	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒	百日咳				
累積報告数	5	1	3	12	9	420				

XI 病原体検出情報 ※（ ）内は、検査材料及び検体採取日報告はありませんでした。

XII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2025年第23週

報告週	施設種別	発症者数	管轄保健所
第23週	その他施設	10	青森市保健所

2025年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月			7月	8月	9月	10月	11月	12月	計 (施設別)
		1-5週	6-9週	10-13週	14-17週	18-22週	23週	24週	25週	26週	27-31週	32-35週	36-39週	40-44週	45-48週	
介護・老人福祉関係施設	件数	1	4	4	4	1	0									14
	発症者数	7	70	69	78	11	0									235
児童・婦人関係施設等	件数	4	10	8	7	1	0									30
	発症者数	74	228	136	128	25	0									591
障がい関係施設	件数	0	2	2	1	1	0									6
	発症者数	0	37	25	10	5	0									77
その他施設	件数	0	0	0	0	0	1									1
	発症者数	0	0	0	0	0	10									10
計(月別)	件数	5	16	14	12	3	1									51
	発症者数	81	335	230	216	41	10									913

感染症の窓

肺炎球菌は口の中や気道に常在している細菌で、感染しても必ず発症するわけではありませんが、肺炎や中耳炎、副鼻腔炎などを引き起こす肺炎球菌感染症の原因となることが知られており、免疫力の低下などにより、髄液や血液に肺炎球菌が侵入すると、髄膜炎や敗血症などの重篤な症状を引き起こすことがあります。このように、肺炎球菌感染症のうち、本来、無菌的な髄液や血液等から肺炎球菌が検出されると、侵襲性肺炎球菌感染症に該当します。

2025年第21週までの全国における週別報告数の推移は図のとおりです。第2週に前年を大きく上回る250人の報告があり、以降も前年と比較して報告数が多い傾向がみられます。2025年第21週までの全国における累積報告数は1946人で前年同時期の1198人よりも700人以上多くなっています。青森県における2025年第21週までの累積報告数は11人で、前年の第21週時点（10人）とほぼ同程度ですが、全国の状況を踏まえ、今後の動向に注意が必要です。

主な感染経路は飛沫感染ですので、他の感染症対策と同様に、マスクの着用や手洗いが有効です。また、肺炎球菌ワクチンについては、5歳未満の小児や65歳の方、60～64歳で別途国が示す条件を満たす方は定期接種の対象となりますので、お住まいの市町村に確認のうえ、ワクチン接種の検討をお願いします。

○詳しい情報はこちらをご覧ください。☞ [侵襲性肺炎球菌感染症\(厚生労働省 HP\)](#)



侵襲性肺炎球菌感染症

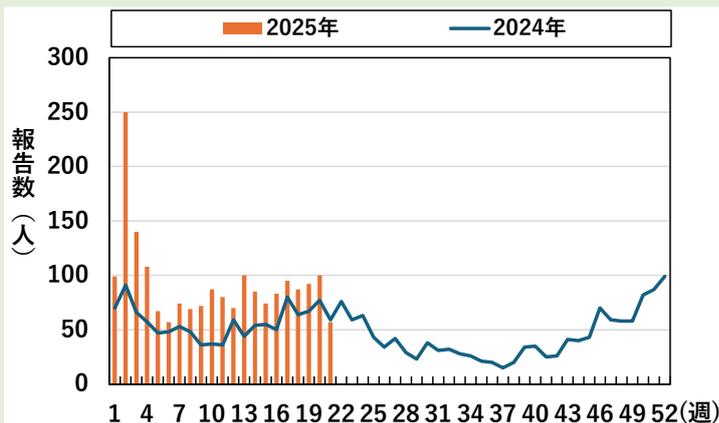


図 全国における週別報告数の推移（2024年、2025年ともに速報値）